

# 精神病院法案外二件特別委員會會議事速記録第三號

大正八年三月十一日(火曜日)午前十時五分開會

○委員長(子爵八條隆正君) 是ヨリ開會イタシマス、昨日ニ引續キマシテ「トラホーム」豫防法案ニ御質問ノアル方ハドウゾ……

○江木千之君 此第四條ガドウモ少シ了解シ兼ネルノアル、此四條ノ三項ニ學校云々トアルガ、是ガ若シ府縣立ノ場合ナラバ一體場所ノ管理ヲ爲スト云フノハ學校長ダト云ハレタガ、學校長トストルト變ナモノデハナイカ、「行政官廳」ハ「トラホーム」豫防上必要ト認ムルトキハ左ノ事項ヲ行フコトヲ得「下」アツテソレデ假ニ學校ガ府縣立デアアルモノトスルト、府縣立ハ即チ府縣知事ガ管理シテ居ルノデアツテ、學校長ガコンナコトヲ命ゼラレテモ出來ヌ、府縣知事自ラサウ云フ施設ヲスレバ宜イト云フ譯デアアルシ、又學校長ガ管理ヲ爲ス、學校長ト申シマシテモ府縣知事自ラ管理スル學校長ニ向テコナ命令ヲ出スト云フノハ餘ホドワカシイ、自分デアレバ宜イ話デアアル、ソレカラ府縣立ノ場合デアハ甚ダワカシクナル、ソレカラ市町村立學校デアレバ學校長ニ斯ウ云フ責任ヲ負ハセテヤラヌトキハ裁判所ニ引張り出シテ學校長ヲ刑法ニ問フ、餘ホド變ナ法律ト思フ、町村立學校長ナドハ豫算ノ範圍内デ仕事ヲシテ居ルノデ、此施設ヲ爲スト云フ夕所ガ町村長ハ町村會ノ議決ヲ經テ豫算デ、十分ニドウシテモ呉レヌトキハ學校長ハ如何トモスルコトハ出來ナイ、ソレニ學校長ガヤラヌト云フノデ裁判所ニ引出シテ刑法ニ問フ、變ナ話ニナツテ來ル、是ハ矢張り町村立ノ學校ナラバ町村長、府縣立ノ學校ナラ府縣知事デ、其職務ヲ盡サヌノヲ刑法ニ問フト云フコトハ頗ル變ナモノデアアル、ドウモ此法律ハ解釋ガ付カヌデスガ、ドウ云フモノデアリマセウカ

○政府委員(杉山四五郎君) 時々御答イタシタ通りデ立法者ノ考ヘニハ……提案者ノ考ヘハ矢張り公立ノ學校ニ付キマシテハ矢張り學校長ガ管理シテ居リマス、サウ云フ考ヘハデ矢張り公立ノ學校ニ付キマシテハ學校長ガ管理ヲシテ居リマス、斯ウ云フ考ヘテ是ハ規定シテ居リマス、其ノモノニ知事ガ施設ヲ命ズル、サウシテ其費用ハ固ヨリ仰セノ如ク、其學校ハ府縣立ノ學校デアリマスレバ、其公共團體ガ費用ヲ負擔スル

○江木千之君 府縣立學校長ト云フ者ハ、府縣立デアアルナラ知事ヲ離レテサウ云フ責任ヲ持ツ譯ノモノデアナイデセウ、府縣知事ガサウ云フ施設ヲシテ宜イ譯ナンデアアル、又ソレカラ町村立學校デアレバ町村長ガ、施設スルト云フコトニ

付テハ町付長ガ責任ヲ持タナケレバナラス、町村長ノ一體仕事デアリデスカ

○政府委員(杉山四五郎君) 管理ト申シマスレバ謂ハユル監督ト云フ意味ニナリマスル、其方面カラ申シマスレバ江木先生ノ仰ツシヤルヤウニナリマスガ、此法ヲ起草イタシマシタ自分共ノ考ハ、事實上ニ於テ管理ヲスルト云フコトノ意味ニ於テ管理ノ字ヲ使ヒマシタ考デアリマス、デアリマスカラ公立ノ即チ府縣立ノ學校デアリマスレバ、學校長ガ事實ノ管理ヲシテ行ク、即チ斯ウ云フ施設ヲセヨト知事ガ命ジマス、其命ゼラレタ所ノ學校ハ府縣立ノ學校デアリマスルガ故ニ、當然府縣ノ費用ヲ以テ經營セネバナライ、其場合ハ一面ニキマシテハ即チ知事ガ其案ヲ出シテサウシテ決議ニ依ッテ其施設ヲスル、實際ハ斯ウ云フ風ニナリマスノデ、併シ此法ノ立方ハ事實上ノ管理ヲスル者ト云フ意味ヲ以テ書イタノデアリマス

○江木千之君 ドウモ町村立學校ナドニ付テ考ヘテ見テモ、此法律ノ規定ハ當ルマイト思フ、サウ云フコトニナツテハ學校長ト云フモノハ發案權モ何ニモ持テ居ラス、與ヘラレタル豫算デアツテ行クノデアアル、町村立學校ニサウ云フ施設ヲスル必要ガアルナラバ、即チ其町村ノ學校ヲ統括シテ居ル所ノ町村長ニ責任ヲ負ハス、斯ウ云フ施設ヲシヤウト云フ時ニハ、町村會ニ向テ其費用ヲ求メル、サウシテ學校長ニ其費用ヲ與ヘテサウ云フ施設ヲスル、又學校長ダツテ行カヌコトガアル、町村役場ヲ助ケテ色ニ施設ヲサセヌケレバナライ、責任者ノ極メ所ガ變ナ所ニ行ツテ居ルヤウニ考ヘラレル、ソレカラ又何レニシテモソレハ其事ヲ十分ヤラナカッタト云フノハ、職務上ノ怠リデアアルモノ、殊ニ府縣立學校ハ國家ノ機關デアアル、其モノニ付テハ職務ヲ怠タナラバ官吏懲戒令ヲ適用スルコトニナル、官吏懲戒令ニ依ッテ相當ノ處分ヲシテ宜イデアアル、職務上ノ怠リノモノヲ裁判所ヘ引ッ張り出シテ刑法ニ問フト云フヤウコトハ、ドウモ一體甚ダ不當ナル法律ヲ造ル譯ニナルト思フ、斯ウ云フ調子デ行クナラバ、警察官ハ一點職務ヲ怠タト云ウテ、裁判所ヘ引ッ張り出シテ罰シナクチャナライ、是ハママ意見デアリマスガ、詰リ第十條ト云フモノハ、官吏懲戒令ノ適用ノモノニ付テ、此十條ノ如ク處分スルト云フナラ分ル、官吏懲戒令ヲ適用スルモノハ其職務トシテ事ヲヤツテ居ルノデアアル、職務上ノ過失ニ付テハ懲戒令ニ依ルガ相當デアアル、學校長ヤナンゾヲ罰金五十圓以下ヲ出サスト云フヤウナコトハ、甚ダ不當デアリ又殆ド例ノナイコトデアアルト思ハレル

○政府委員(杉山四五郎君) 尙ホ先程申上ゲマシタ所ノ私ノ答辯ニ一言申添ヘテ置キマスルガ、第五條ニ市町村ハ地方長官ノ指示ニ從ヒ「トラホーム」豫防及治療ニ關スル施設ヲ爲スヘシ」語リ此度「トラホーム」豫防ノ立テ方ハ、市町村ガ第一位單位ニナツテ居リマシテ、其費用ノ負擔ハ道府縣ガ補助スル、ソレニ對シマシテ又國ガ補助スル、デ市町村ガ「トラホーム」豫防ノ中心ニナルト云フ考ヲ以テ起草シテ居リマス、デ今市町村立學校問題ニ付テ色々江木先生カラ御示シガアリマシタガ、固ヨリ市町村ハ地方長官ノ指示ニ從ヒマシテ「トラホーム」豫防ニ關スル根本的施設ヲ爲シマス、從ヒマシテ學校等ニ付キマシテモ當然此法ノ適用ヲ受ケルノデアリマスカラ、仰セノ如ク市町村ノ學校長ガ、提案者ニナルト云フヤウナコトハ、私ハ固ヨリ考ヘテ居リマセウ

○江木千之君 今御説ノ如クナラバ、愈々學校長ノコトニ過ギナイコトニナル、學校長ガヤルナラバ尙ホ更、ソレヲ刑法ニ依ッテ罰スルト云フコトハ甚ダ不適當ナルコトニナラウト思ハレル、斯ウ云フ學校ノ内部ノ一ツノ仕事ヲ刑法ニ問フト云フナラバ、教授其宜シキヲ得ヌト云フモノ、裁判所ヘ引ッ張り出シテ罰シナケレバナラス、又學校ノ出席數ガイカヌト云フノデモ裁判所ヘ引出シテ刑法ニ問フト云フヤウナ話ニナル、此コトハ學校事務ノコトニ依ッテ、單リ刑法ニ問ハレルト云フコトハナカラウト思フ、マアソレハ意見ニナリマスカラ……

○永田秀次郎君 此「トラホーム」豫防ト云フコトハ、最も必要ナルコトデアアルケレドモ、實際ノ施行上ニ於テハ非常ニヤリ惡イ事柄デアアルト考ヘテ居リマスルガ、規定シテ設ケララルト致シマスレバ、斯ノ如キ或意味ニ於テテコク緩クナ規定デ是デ、果シテ其目的ヲ達成スルコトガ出來ルカト云フコトヲ疑フノデアリマスルガ、併シヤリ方如何ニ依テハ、此法律デモ隨分苛酷ニ失スル、難キヲ人ニ責メルト云フヤウナ風ノ事柄ガアルカノ如ク察シ得ラレルノデアアルガ、此法文ノ儘デ解釋シテ見マスルト云フト、醫者ガ「トラホーム」患者ヲ診斷シタル時ハ豫防方法ヲ指示スルコト、其指示スルコトヲ書面デ指示スルコトニ限ルヤウナ御話デアアルガ、此事ガ餘程事實ニ於テ面倒ナ結果ヲ起シハセヌカト考ヘラレル、ソレニ對シテ其指示サレタ指示ニ從テ消毒其他ノ豫防方法ヲ行ハナケレバナラス、之ヲ行ハナケレバ過料ニ處セラレルト、斯ウ云フ風ニナツテ居リマスルガ、實際ノヤリ方ニ付テハ隨分困難

貴族院精神病院法案外二件特別委員會會議事速記録第三號

ナ事情アリハセヌカト考ヘラレル、「トラホーム」ハ我々素人  
デ分ラヌケレドモ、大體重症ガアルシ輕症ガアルシ、疑似症  
ガアルノデ、ソレ等ノ疑似症ノヤウナモノニ對シテハ、總テ消  
毒其他ノ豫防方法ト云フ事柄ガ段々違フテラウト思フ醫  
者ノ指示スルコトガ違フテラウト思フ、其中ニハ豫防上ノ設  
備等ヲヤラナケレバナラヌ事柄モアルデアラウシ、又中ノ事實  
ニ於テ醫者ノ指示ノ通りニ出來惡イ程度ノ範圍ノコトモ  
少カラヌテラウト思フノデ、ソレニ對シテ直ニ此制裁ヲ以  
テ臨ムト云フ風ニ法文ガ出來テ居ルカラシテ、此法文ハ其  
意味ニ於テ或ハ多少苛酷ニ失シハセヌカト云フヤウナ感  
ガアルノデ、行政官ノ手心ヲ以テ其宜シキヲ制スルヤウニ、  
ウシテモ是ハ制裁ヲ以テ臨マナケレバナラヌト云フヤウナ事  
柄ガ、下ノ程度マデノ時ニサウ云フ指示ヲサレ、モノデア  
ト云フコトガ關係ガ甚ダ不明瞭デアッテ、如何ナル點ニ付テ  
モ少シデモ醫者ノ指示ニ違フテラバ處罰サレト斯ウ云フ結  
果ニナルト、或ハ餘程苛酷ニ失シハセヌカト云フヤウナ感  
ヲ抱カザルヲ得ヌヤウナ譯ニナルノデ、當局者ノ方デハ  
之ヲ如何ナル程度ニ活用サレヤウト云フ御考デアラウシ、  
ノデ、餘程重大ナル關係ガアルヤウニ考ヘラレルノデ、其點  
ニ付テ何カ御話ヲ何ヒタイト思フ

○政府委員(杉山四郎君) 醫師ガ豫防方法ヲ書面ニ  
シテ指示シマスルコト、之ニ關聯致シマシテ向ホ昨日ノ答辯  
ノ足リナイ所ヲ補足シ、旁、唯今ノ永田君ノ御質問ニ御答  
ヘ致サウト思ヒマス、一體此「トラホーム」豫防法ヲ立テマ  
ル時ニ、外國アタリノ例ヲ實ハ參酌イタシマシテ、外國ノ例  
ヲ參酌シマスルコト、獨逸ハ普魯西ガ此豫防法ヲ制定ス  
ルノガ最初デアリマシテ、之ヲ徹底シテニヤラセシニハ、醫師ニ法  
律ヲ以テ届出ノ義務ヲ負ハセル、斯ノ如クシテハ、普魯西  
ニ於テハ「トラホーム」ガ絶滅ノ域ニ達シテ、此普魯西ノ活動  
的實績ニ鑑ミ、ソレニ、段々他ノ獨逸ノ聯邦ニモ届出ノ義務  
ヲ負ハシムルコト云フコトニシテ居ル、ソレガ遂ニ「シエウル  
ヒ」ノ「ドールスタット」ノ方ニモ及ビマシテ、先進國ハ今日ニ  
於テハ届出ノ義務ヲ負ハシテ居ルノデ、結核モ其通りデア  
リマスガ、本來ヲ申セバ其方宜イカモ知レヌト思ヒマス  
レドモ、一々醫者ニ届出ヲサセルト云フコトモ如何カト考ヘ  
マスルシ、ソレヨリハ消毒其他豫防方法ト云フモノヲ大體キ  
メマシテ、ソレヲ一般ノ地方長官ニ指示シマシテ、大體下  
云フ點ニ於テ消毒及豫防ノ方法ヲスレバ宜イカト云フコト  
ヲ、劃一的ニ分ルヤウニ致ス考デアリマス、デソレヲ醫者ガヤ  
ナカクナラバ直グヒシク行クカト云フコトノ點ガ、永田君ノ  
御懸念ナサレコト、考ヘマスガ、固ヨリ是ハ制裁ヲ附シテア  
リマスモノ、刑法ノ如ク罰スルト云フコトヲ以テ眼目ト  
シテ居リマセヌノデ、デアリマスカラ其邊ノ寬嚴ニ付キマシ

テハ、餘程宜シキヲ制スベク常識ニ依リマシテモ判斷ヲシ、  
元トハハ取締ノ規定ト云フヨリハ、寧ろ豫防ト云フコト  
ヲ主眼ニシテ居リマスルカラ、其邊ニ付キマシテハ、尙ホ實際  
ノ方ノ、此衝ニ當リマスル所ノ者ニ不心得ノ無イヤウニ、責  
任アル所ノ訓令ヲ發シ、其實行ニ付テハ當局トシマシテハ  
十分介意スル所アルベキ次第ト考ヘテ居リマス、尙ホ此第一  
項又ハ前項ノ規定ニ依リ指示ヲ受ケマシテ者ガ、其指示ニ  
從ヒ消毒其他ノ豫防方法ヲ行フベク本法ガ規定シテ居ル  
ノニ、ソレヲヤラヌト云フ者ハ直グヒシク行クカト云フコト、  
是モ矢張り前ニ御話シ致シマシテ通りニ、元ト憐レムベキ者  
ヲ公費ヲ以テ救治シテヤラウト云フ立テ前デアリマスカラ、  
豫防方法ヲ指示シタノニヤラナカク、直グヒシク運用  
過料ニ處スルト云フヤウナ、苛酷ナ考ヲ以テ此法條ノ運用  
ニ當ラウト云フコトヲ、決シテ私共ノ方デハ考ヘテ居リマセ  
ヌ、ソレ等ニ付キマシテハ寬嚴宜シキヲ得ルヤウニ、其實際ノ  
衝ニ當ル者ニ能ク之ヲ指示スベキ考ヲ持ッテ居リマス  
○永田秀次郎君 尙ホ一層事實ノコトニ付テ伺ッテ置キ  
タイデスガ、「トラホーム」豫防ノコトハ、各學校ニ於テモ十分  
多年始終施設サレテ居ルデアリマスレドモ、其成績ガ  
兎角良好デナカクヤウニ考ヘラレルノデ、或年ハ大分減ジ  
テ居ルカト思フト、又後ニナッテ殖ヘテ來ルト云フヤウナ様子  
ガアツヤウニ考ヘラレルガ、學校ニ於ケル近頃「トラホ  
ム」豫防上ノ成績ト云フノハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ、  
又尙ホ壯丁ノ検査ニ於テ、或地方デハ軍醫ノ違フ度ニ「ト  
ラホーム」ノ患者ノ數ガ非常ニ違フタリシテ、果シテ「トラホ  
ム」ノ成績ガ良好クナッテ居ルデアルカ、ドウカト云フコトガ分  
ラナイ、各府縣デハ壯丁ノ「トラホーム」ノ治療ト云フヤウナ  
工合ニ、特ニ一般のデナク壯丁ニ限ッテ「トラホーム」ノ治療  
ヲ獎勵シテヤッテ居ル所ガアリマスガ、ソレ等ノ地方ガ果シテ  
毎年漸次良好クナッテ居リマスガ、或ハ其當時ハ良好クナッテモ  
又或年ハ急ニ逆戻シテ惡クナルト云フ實情ニナッテ居リマス  
ガ、實際ノ情況ニ付キ伺ヒテ致シタイ

○政府委員(杉山四郎君) 學校ノ衛生ソレカラ陸海  
軍ノ方面ノ「トラホーム」ニ關シマスル狀態ハ、主管ノ政府委員  
ヨリ御答ヘ申上ゲルヤウニ致シマス、御手許ニ廻ッテ居リマセ  
ヌカ知リマセヌガ、若シ參テ居リマセヌケレバ、唯今、又ハ後  
刻ニ差上ゲマス、明治四十一年カラ大正六年ニ至リマス  
「トラホーム」患者ノ表ガアリマスカラ、之ヲ差上ゲマス、精シ  
イコトハ陸海軍ノ方ハ陸海軍ノ當局ヨリ、學校ノ方ハ又其  
方ノ當局カラ御答ヘ申上ゲマス、チヨット此場合申上ゲテ置  
キマスガ壯丁ノ検査ハ比較的嚴密デアリマス、其壯丁検査  
ニ於ケル大正六年マデノ十箇年ノ成績ニ依ッテ之ヲ見マス  
ト、兎ニ角段々減リツ、アルト云フコトハ事實デアリマス、精

シイコトハ表ニ就イテ御覽ヲ請ヒマスガ、和歌山ノ如キ、ソレ  
カラ島根ノ如キ、段々此「トラホーム」ヲ地方費ヲ以テ支出イ  
タシマシテ勵行イタシマスル結果、幾ラカツ、減リツ、アル  
ト云フコトノ表ヲ矢張り持ッテ居リマス、是モ尙ホ印刷物ヲ  
御手許ニ出サユウニ致シタイト思ヒマス、永田君ノ御質問  
ノ際ニ御述ベノ通りニ、實際「トラホーム」ト云フモノハ、私共  
専門家デアリマセヌケレドモ、専門家ノ話ニ依ルト、實際「ト  
ラホーム」ニ罹ッテ仕舞フト根治ト云フコトハムヅカシイサウ  
デアリマス、此ニ専門家モ御出デ、アリマスガ、故ニ罹ッテ者  
ハ其粒ヲ潰シテ、サウシテソレカラヒドク重症ニナラナイト云  
フコトニ止ムルト云フコト位ニ、専門家ハ申サレテ居リマス、  
故ニ治タト云フモノハ程度ノ問題デアリマスカラ、其所マデ  
申セバ甚ダ豫防上遺憾ノヤウニ存ジマスガ、併シサウ云フ風  
ニシテ一面ニ於テハ或ル程度マデ傳染シナイヤウニスルコト  
ダケハ醫療ノ上ニ於テ出來ル、詰リ其程度ニ於テ之ヲ先  
ヤルノ外アルマイト存ジマスガ、サウ云フ譯デアリマスカラ  
此病症自體ナドモ根本的ニ根治セシムルコトハイカヌカラ、  
マア或ル年ハ治ツタヤウデアルガ、或ル年ハ殖エルト云フコト  
ハ確ニ或ル地方ニ於テハアリマス、併シ全般ヲ以テ見マス  
ト壯丁検査ニ於テ全體ヲ通ジテ年々幾ラカツ、減ッテ居ル、地  
方ニ於テソレノ費用ヲ出シテ全力ヲ盡シテ居ルト云フコ  
トハ疑ハレヌ、唯併ナガラ此法ニ依ッテ検査ノ基礎ヲ與ヘタ  
ナラバ、ヨリ以上ニ進ムト云フコトハ昨日モ申上ゲタヤウナ  
次第デアリマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 唯今「トラホーム」肺結核  
竝ニ精神病院ノ三案ノ御審査ヲ願ッテ居リマシテ、大體ノ  
説明ハ既ニ本議場ニ於テ申上ゲタ通りノコトデアリマシテ、  
何レモ必要ナ事項デアリマスルシ、殊ニ唯今ノ御質問中ノ  
「トラホーム」豫防ノ如キハ昨今之ニ治療ノ任ニ當ルベキ醫  
者ノ講習ナドモ數年來致シ來ッテ、漸ク今日ハ其時機モ熟  
シテ居ルヤウナ次第デアリマスノデ、旁、ドウゾ御賛成ヲ願  
ヒタウゾガイマス、逐條ニ互リマシテハ政府委員ヨリ精シク  
申上ゲルコトニ致シマスガ、最モ何レモ必要ナ事柄ト考ヘマ  
スノデ、成ベク成立イタサユウニ御審議ヲ願ヒタウゾガイマス  
○江木千之君 政府委員ニ昨日來實問ヲ致シテ參ッテ所  
ガ、ドウモ要領ヲ了解シ兼ネルノデアリマスガ、大臣ガ御出  
席ニナリマシタカラ一應大臣ニ伺ッテ置キタイ、私ノ此法案  
ヲ見テ第一ニ不審ニ考ヘルノハ此第四條ノ第三項ニ學校  
幼稚園トアッテ、其學校ヲ管理スルモノニ行政官廳ハ豫防  
上必要ナル施設ヲサス、斯ウ云フコトガアルノデアリマスカ  
ラ、此府縣立ノ學校デアレバ學校長ガ其場所ノ學校長ト  
見ルト云フコトデアリマスガ、學校長ト見ルナラバ府縣立ノ  
學校ハ一體命ズルダケハナイ、豫防上必要ナル施設ヲ爲

スコトハ府縣知事ノ結局責任ナル、府縣知事ハ學校長ニ命ジテ置イテ、學校長ガ十分ナコトヲシナイト云フト第十條ニ依リテ裁判所ニ引張り出シテ罰金ヲ課スル、刑法ニ問フ、斯ウ云フヤウナ規定ガ餘程變ナモノデ、他ニソナハナイノデ、府縣立學校長ナドハ矢張り皆國家ノ機關デア、師範學校長ナドモ俸給カラ何カラ純然タル官吏デア、詰リ府縣知事ガ命ズルナラバ、ソレハ學校長ノ職務デア、職務ヲ盡サナカッタラバ、職上ノ過失ハ官吏懲戒令ニ依リテ懲戒スルヤウニ出來テ居ル、ソレドモ學校長ノ職務ノ中デ他ノ特別ノコトダケニ付テ裁判所ニ引張り出シテ罰金ヲ取ルト云フコトハ餘程ハ變ナモノデ、先ヅドウモ官吏ノ今日マデノ秩序ハ紊レテ仕舞フ、學校長ノ職務ノ中ニ「トラホーム」ノ豫防バカリガ此懲戒令ニ依ラヌト云フモノデハナイ、是ガマア第一變ニ考ヘル、サウシテ府縣立學校ノ施設等ニ付テハ府縣知事ガ責任ヲ持タナケレバナラヌ、命令シテアルダケデ、何處マデモ府縣知事ガ必ズ實行シヤウト云フコトニナレバ如何様ニモ實行ガ出來ル、學校長ニ命令シテ置イテソレヲヤラヌト云フト裁判所ニ持テ行クト云フ必要ハ決シテナカラウト思ヒマス、是ガ一ツノ不審デアリマス、ソレカラ町村立學校ニナルト云フト管理ヲナスモノガ學校長ダト云フコトデアリマス、是モ町村長ノ一體責任ニ歸スルモノデア、併シ姑クソレヲ學校長トシテ所ガ、學校長ト云フモノハ必要ナル施設ヲナスト云フ所ガ、豫算ノ發案權モ何モ有テ居ラヌ、町村長ナラバ豫算ノ發案權モ何モアルソレヲ學校長ニ責任ヲ持タシテ、經費モ意ノ如クナラズト云フモノニ責任ヲ持タシテ置ク、ソレガ十分イカヌト云フト、是迄別ニ學校令ニ依リテ學校長ノ職務怠慢ノ職務上ノ過失ト云フモノハ學校令ニテヤント懲戒ノ規定ガアルニモ拘ラズ、ソレヲ直ニ裁判所ニ引張り出シテ罰金ヲ取ル、斯ウ云フコトハ殆ド他ノ法律ニモ類例ノナイコトデ、又教育ノ制度ヲ九デ根絶シマフ、ソレガ如何ニモ重大ナ事件デアデ、重大ナ事件ト云フヨリモ、寧ろ是ガ公務上ノ過失ト云フヨリハ私罪ヲ犯スト云フヤウナ類ノモノデア、ソレカ何トカ云フナラバ、ソレハ裁判所ニ持出シテ刑法ニ問フト云フコトモ、テ宜カラウト思ヒマス、是ハモウ全ク學校ノ一事務ニ過ギナイノデ、ソレヲ總タカラト云フテ、刑法ニ問フト云フコトハ如何ニモ不審ノコト、私ハ考ヘル、斯ノ如キ法律ヲ制定スルト云フコトハ甚ダ當ヲ得タモノデナカラウ、既ニ第八條ニ於テ、官立學校ナラバ其長ハ第四條ノ規定ニ準ジテ豫防ニ關スル事項ヲ施行スル、之ヲ總タトキニハ官吏懲戒令ニ問フノデ、八條ノ如キハ官吏懲戒令ニ問フ、此邊ガドウモ誠ニ了解ニ苦シムデアリマス、先ヅ此處ヲ一ツ伺テ見タイト思ヒマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 唯今ノ御意見ハ私ハ至極御尤ト拜聴イタシマシタ、是ハ成ルホド細カク書キ別ケマシタナラバ丁度御意見ノ所モ明瞭スル譯デアリマセウガ、併シ實際ニ於キマシテハ、御意見ノ通り行フヨリ他ハナイト思ヒマス、縣立學校長デア、其學校長ガ十分ナルコトヲ致サヌトキニハ、地方長官ガソレニ向テ行政上ノ手續ヲ處分スル、知事トシテ市町村長ニ向テ其施設ヲ要求スル、而シテ市町村長ハ學校長ニ其旨ヲ傳達スル譯デアリマセウガ、其校長ガ十分ノ働キヲセヌキニハ同ジ行政上ノ手續ヲ處分シテ然ルベキコトヲ考ヘマス、左様ナレバ此十條ノ中ニ殊ニ書キ別ケテ取除キテ致シテ置ケバ明瞭ニナリマスケレドモ、ソレホドニ致サヌデモ實際上ニ差支ナイト思ヒマシタ次第デアリマス、實際上ニ於テハ全クソコハ御意見ト異ナラナイ積リデゴザイマス

○江木千之君 大臣ノ御説明ハ誠ニ明瞭イタシマシタ、私ハ實ハ第十條ニ持テ行テ、マア確定シタ考デアリマセウガ、如何ニモ是ハ此法文デハ第四條ノ一項ノ規定ニ依リテ行政官廳ノ命令ニ違反シタ者ハ斯ウダ、ハッキリ書イテアル以上ハ、是ハ學校長ガ皆這入ルモノカ、第二項ニ持テ行テ、官吏懲戒令ノ適用ヲ受ケルモノニ付テハ前項ニ依リテ限リニ在ラズ、トカ何トカ云フ條文デモ入レナケレバナラヌト云フ考ヲ起シテ居ラヌデアリマス、大臣ノ今ノ御説明ニ依リテ見ルト全ク其趣旨ノヤウデアリマス、是カラ先キノ方法ニ付テドウスルト云フコトニ付テハ意見ニナリマスカラ、ソレハ又意見ヲ述ベル場合ニ申述ベヤウト考ヘマス、大臣ノ御説明ト全ク私ノ考ヘテ居ル所ハ異ナラナイ、昨日以來政府委員ノ御説明ハ大分違テ居ルヤウデアリマシテ、大臣ノ御説明ハ私ノ趣意ニハ能ク合致スルト考ヘルノデアリマス、ソレカラ尙ホ第一條ニ至テ醫師ガ「トラホーム」患者ヲ診斷シタルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ患者又ハ其保護者ニ消毒其他ノ豫防法ヲ指示スベシトアルガ、是ガ施行規則ニ依リテ命令ヲ以テ豫防方法ヲ指示スルト云フコトデアレバ、成程第九條ニ依リテ醫師ヲ刑法ニ問フ以上ハ、豫防方法ノ指示モ、書面ヲ以テセヨ、ト云フコトニシテ置カヌレバ其醫師ノ指示シタルト云フコトガ明カニナラヌ、書面デヤカヤラヌカト云フコトヲ抑ヘテ第九條ノ制裁ヲスルト云フコトデアリマセウガ、中々此書面ヲ以テスルト云フコトハ醫師トシテモ「トラホーム」患者ト云フモノハ非常ニ數ノ多イモノデ、一ソレニ書面ヲ以テ豫防方法ヲ指示スルト云フコトハ實ニ煩雜ナコトデアリ、亦ソレヲ厭ハザルニシテモ患者ニハ種種ノ階級ノモノガアルカラ、書面ヲ以テ指示ヲ受ケテモ、書面ヲ以テ指示ヲ受ケタト云フ證據ガ殘テ居ルヤ否ヤ、甚ダ此九條ヲ適用スル場合ニハ、其事ハ甚ダ不明ニナラテ來ル、

十分ニ云ハバ書面ヲ以テ豫防方法ヲ指示シテ、其領收證デモ取テ置カケレバ、醫師ノ責任ヲ免レルトコトガ出來ヌト云フコトニナラテ來ル、是等モ直ニ此九條ヲ罰スルト云フノハ、マア随分ソレハ田舎ニ行ケバ、醫師モヒドイノガアリマセウガ、東京ナドガ我々ガ又一般、東京アタリデ醫師ヲ引イテ診察デモシテ貰ウト云フノハ、今日デハ診察料サハヤレバ、醫師ガ來ルト云フヤウナ調子デア、ナカレバ、醫師ヲ招聘スルコトモ出來ナイト云フ位ナ有様デアリマスカラ、マア我々ハ醫師ヲ招聘スルニモ禮ヲ以テシ、又其命令ナンゾハ嚴シク我々ニ遵奉シテ居ルト云フ譯デア、サウ云フノコトドウモ皆一律ニ醫師ト云フモノハ不心得ナモノダト云フヤウナ譯デア、直ニ此九條ノ制裁ニ問フト云フコトハ餘リ苛酷デアナイカ、縱シ刑法ニ問フニシテモ外國デハ能ク警告ト云フコトガアルヤウデア、如何ニモ不都合ト見タ場合ニハ行政官廳ニ於テ警告デモ與ヘテ、尙ホ其警告ニ從ハヌケレバ、已ムヲ得ズ刑法ニ問フト云フヤウナコトハ、或ハ已ムヲ得マイカト思フ、煩雜ナ手續ヲスルヤウニシテ置イテ、ソレニ違タカラト云フテ、イキナリ此九條ニ依ルト云フコトハ如何ニモ苛酷ノ規定ダト思ハレ、ソレデ御説明ニ依レバ、九條ノ適用ハマサカサウウ苛酷ニハシナイト云フ口頭ノ御説明ハアリマシタ、併シ今ノ當局者ガ此法律ノ存在スル限リ續イテ居ラレル譯デア、行政官廳ハ始終迷リマス、此規定ガアルナラバ、第一條ニ反イタ者ハイキナリ第九條ニ問フト云フコトモ出來ル、又地方ナドノ地方官ト云フモノハ醫師ナドノ敵視シテ掛ル者モ随分實際ニ無イデア、ハナイ、デアルカラ甚ダ酷ト過ギルト云フ感ヲ私ハ免レヌトデア、モウ少シ豫告デモシテ、尙ホソレニ從ハヌ者ハ已ムヲ得ズ法ニ問フト云フヤウナコトハ相當ナコトデア、アルカモ知レヌガ、醫師ノ如キ高イ高向ナル職業ニ從事スル者ヲ待ツ法律ノ規定デアナイヤウニ考ヘラレ、此點ヲ一ツ伺テ置キタイ

○國務大臣(床次竹二郎君) 此箇條ニ付テハ政府委員カラ一應御答ヲ申上ゲテアルサウデア、書面ヲ以テ指示スルト云フコトニ、而モ其事柄ハ随分内ラ側デモ練リマシタ趣デアリマスガ、併シ是ハ御話ノ如ク直チニ處罰ヲスルト云フコトガ此法ノ目的デアゴザイマセ、兎モ角患者ヲシテ其豫防ノ途ヲ講ゼシムルト云フコトガ主眼デゴザイマスカラ、唯今御注意ノコトハ私ハ至極御尤モノコト、考ヘルノデ、ソレデ一應腹案ハサウ云フコトニナラテ居ル趣デアリマス、是ハ全ク御話ノ如ク唯處罰スレバ、此法ノ目的ヲ達スルト云フベキモノデア、ハナイノデ、ドコマデモ其豫防ヲ實行サセルコトガ趣意デゴザイマスカラ、一々其度毎ニ或ハ醫師ヲ罰スル、或ハ患者ヲ罰スルト云フコトノ如キ極メテ嚴格ナルコト

ハ避ケテ、能ク此法ノ行ハレルコトガ最モ必要デゴザイマス  
カラ、其服案ヲ御説明申シテ趣デアリマスガ、能ク是ハ注意  
スルコトニ致シマス

○委員長(侯爵花山院親家君) 「トラホーム」豫防法ニ付  
テ御質問ハゴザイマセヌカ

○男爵高木兼寛君 内務大臣ニ伺ヒ見タイト思ヒマス、  
昨日モ伺ヒマシタノデスガ、多數ノ人民ノ憂トナル所ノ病氣  
ヲ除カムトスルノニ、斯様ナル法ヲ設ケテ民ヲ愛スルト云フ  
ヤウナ法律ハ如何ナモノデアラウカト思フノデアリマス第一  
患者ノ數ト云フモノハ千何百萬ト云フ程居ルノデアリマス、  
ソレニ付テ醫員ガ指示シナケレバナラヌ、指示ヲスルコトハ  
本員ニ於キヤシテモ至極當然ナコト、思フ、患者ノ方モ問  
ヒマス、如何ニシタラ人ニウツラヌヤウニ出來ルカ又健康ナ  
人モ此病氣ニ罹ラヌヤウニ出來ルカト云フヤウナコトヲ尋ネ  
ル場合ハ幾ラモアルコトト思ヒマス、其場合ニ於キマシテ醫  
師ガ懇切ニ教ヘテヤルト云フコトハ至極宜イ事柄デアリマ  
ス、然ルニ之ヲシナケレバ罰スルト云フヤウナ形ニナツテ參リ  
マスカラ、厭ヒナガラモシナケレバナラヌト云フヤウナ心得ニ  
ナル者ガ出來ル虞ガ之ニ私ハ随分アルモノト思フノデアリマ  
ス、併シ教ヘテヤルト云フコトダケデアレバ、却テ宜イコトデ  
アル、惡イ結果ヲ生ジマイト思フ、併シ之ニ附帶シタル事項  
ガアルノデアリマス、即チ之ニゴザイマス所ノモノニ付テハド  
ウ云フコトガ起テ來ルカ、教ヲ受ケタイ、教ヲ受ケル醫者モ  
幾人モアリマス、一人デヤナイ、甲ノ醫者ニ診テ貰ヒ、又乙  
ノ醫者ニ行ク、乙ノ醫者ニ行ク、又其次ノ醫者ニモ行ク、  
斯ウ云フヤウナコトニ自然トナテ來ルノデアリマス、ソレ行ク  
レバ一々問質シテ、シタルカ、シナイカト云フヤウナ譯ニナラ  
ケレバ、此制裁ヲ附ケル法律ハ其效力ヲ失フト云フヤウナ  
意味デ、本案ガ出來テ居ルト云フヤウナコトデアリマスガ、  
サウナレバ據ロナク皆之ヲスルト云フノデ、自ラ進ンデスル  
デナイト云フヤウナ傾キニナリマス、デアリマスカラ、本員ナド  
ハ斯ノ如キコトヲ致サズト、モト然ルベクヤル、如何トナレバ  
此「トラホーム」ヲ患テ喜ンデ居ル患者ハ一人モ無イ、皆出  
來レバ、治シタイ、ソレデアアルノドウモ行届カヌト云フヤウナ  
コトデ、御醫者サンガ罰セラレルト云フヤウナコトニナツテハ、  
ドウモ迷惑ヲ一般ニ及ボスモノダト思ヒマス、私モ拙劣ナ者  
デアリマススケレドモ、醫者モヤツテ居リマス、患者ノ欲セザル所  
デアレバ兎ニ角、患者ハ治シタイノデアリマス、治シタイノデ  
アリマスカラ懇切ニ教ヘテヤル方法ヲ先ヅ以テ教ヘテ、遂ニ  
已ムヲ得ズ、ドウシテモ是等ノ者ヲ處分スルト云フコトデナ  
ケレバナラヌト云フコトデアレバ已ムヲ得マセヌカラ、此ニ於  
テ始メテ法律ヲ用ヒテ始末ヲスルト云フコトデアリマスガ、  
初メニ方リマシテハ斯ノ如キ科料ニ處スルト云フガ如キコト

ハ如何ナモノデアルカ、殊ニ醫師ノ相當ノ資格ヲ具ヘテ居リ  
マス、高等教育ヲ受ケタモノデアリマス、所謂博士ナド、云  
フ連中ガ澤山之ヲ見ル、ソレ等ノモノヲソレダケノ價値ノア  
ルモノト看做サズニ處分スル、處分スルト云フコトニナ  
レバ甚ダ遺憾ナコトデアアルコト本員ハ思フノデアリマス、是ハ  
數ガ甚ダ多イノデアリマス、ソレヲ處分ナサレルト云フコトニ  
ナレバ法ハアツテモ實際行ハナイノダト云フコトニナル、法ヲ  
作リマシテ之ヲ實行シナイト云フコトニナレバ、所謂行政機  
關ノ威信ト云フモノガ薄クナツテ他ニ影響シテ來ル、故ニ行  
ハナケレバナラヌモノナラバ、勿論法律トシテ行ハナケレバ  
ラヌト思ヒマス、法トシタル以上ハ好イ加減デ置クト云フコ  
トハ、水デモナケレバ湯デモナイト云フモノヲ作ツテ置クト  
云フコトハ如何デアリマスカ、斯ウ云フモノハ寧ろ御極メニ  
ナツタ方ガ宜イト思フ、是非斯ウ云フモノハナケレバナラヌト  
云フ御考デアリマスカ

○國務大臣(床次竹二郎君) 是ハ先程江木サンニ御意  
見ガゴザイマシテソレ申上ダタノデアリマスガ、大體即チ規  
則通行ハナイカラ、一カラ十マデ捕ヘテ處罰スルト云フコ  
トハ蓋シ此法ニ限ツテ譯デアリマセヌ、總テノ法律ニ於テモ  
餘程注意スベキ事柄ト思フノデアリマス、ドノ法デモ何デモ  
捕ヘテ處罰スルト云フコトハ決シテ却テ法ノ成績ヲ本當ニ  
ハ適用スルノデ、成ルベクナラバ自覺ノ下ニ法ノ制裁ヲ受  
ケナイデ、總テ法律ハ行ハレルヤウニシタイト思フノデアリマ  
ス、併シ去リテ此ヤウナ法律ニ九デ制裁ナシニ行フト云フ  
コトハ是亦出來ナイコトデアリマシテ、再度訓戒ヲ加ヘ若ク  
ハ注意イタシテモ行ハザル者ガアル場合ニハ是已ムヲ得マセ  
スルヨリ外ナイト思ヒマス、ソレ故ニ此處罰ノ規定ヲ此中カ  
ラ除クト云フコトハドウシテモ出來ナカラウト思ヒマス、唯  
其規定ヲ實行スルニ當ツテハ九デ血モ涙モナイ、手加減モナ  
イヤリ方ヲスルト云フコトハ是ハ注意イタサナケレバナラヌ、  
併シ根本トシテハ公衆衛生ヲ一人ノ爲メ若クハ數人ノ爲  
ニ甚ダ妨害ヲスルト云フ者ガアリマスレバ、ドウモ處罰スルト  
云フコトハ已ムヲ得ナイ次第ト考ヘマス、ドウカ甚ダシイ不  
都合ノナイ限リハ成ルベクハ御賛成ヲ願ツテ置キタイト思ヒ  
マス

○男爵高木兼寛君 モウ一應伺ヒテ置キタイ、是マデ人民  
ニハ是ガ斯ウ云フモノデアアルカラ治癒ヲ圖ラナケレバナラヌ  
モノデアルト云フヤウナ事柄ニ付テハ個々別々ニ至ルマデ徹  
底的ニ人民ニ御教ヘニナツタコトガアルノデアリマセウガ、或  
ハ法ハアリマシテモ、ソレハ法ガ存スルノミデ、シレダケノ手ヲ  
盡シテナイノデアリマス、今日マデ二十分ニ手ヲ御盡シニナツ

テ、人民ヲ其心得ヲ以テ努力シテ見ルケレドモ、尙ホ之ニ應  
ゼザル者ガ多イノデ萬已ムヲ得ヌカラ此法律ヲ作ルト云フ  
コトデアレバ、私共ハ何等申上ゲルコトハナイノデアリマス、  
今我國ノ一般公衆衛生状態ニ於キマシテハ世間ノ所謂人  
民ガ一般ニ衛生ノ必要ナルコトヲ感知スルマデニ未ダ教ヘ  
導イテハナイト思フ、斯ノ如ク親切ヲ盡シタル後ニ法ガ已ム  
ヲ得ズ出來ルト云フコトデアレバ結構ナコトデアル、併シ其  
法ガ無イノデアルト思フ、法ハアツテモ盡シテナイ、此ヤウナル  
方法ガ出來マスルナラバ、一方ニ於キマシテ其愛ヲ除クヤウ  
ニ是カラ教ヘル者モ十分教ヘル途ヲ御付ケニナレバ結構ナ  
コトト思ヒマスガ、唯單ニ此法律ヲ以テマシテ此方面ヨリ單  
ニ御導キニナルト云フコトデアリマスレバ甚ダ遺憾ト思ヒマ  
ス、尙ホ之ニ續イテ一般人民ヲシテ公衆衛生ヲ心得シムル  
ト云フヤウニ方法手段ヲ御實行ニナル御見込ガゴザイマセ  
ウカ、ソレヲ伺ヒタイ

○國務大臣(床次竹二郎君) 御尋ネノコトハ私モ全ク御  
意見ト同ジ考ヲ持ツテ居リマス、又今日マデニ於キマシテモ  
各地方應ニ於テモ「トラホーム」ナリ肺結核ナリハ恐ルベキコ  
トハ承知シテ、機會アル毎ニ縣内ノ人々ヲシテ注意セシムル  
コトニハ道ヲ取ツテ居ルコト考ヘマス、内務省ニ於キマシテ  
モ、番ニ此法ヲ拵ヘマシテモ、相當ニ醫者ノ方ニ於キマシテ  
準備モナケレバ詰リ法ノ行ハレヌコトデアリマスカラ、「トラホ  
ーム」ノ豫防ニ付テハ講義ヲ開キ、其醫者ノ養成ニ付キマシ  
タコトハ既ニ年來アリマスカラ、先程申上ゲマシタ如ク、今  
日ハ其方ニ於テモ其時機ニ達シタト見テ此法律ヲ制定シ  
タ位ノコトデアリマスカラ、大體御意見トハ少シモ相異スル  
コトハゴザイマセヌ

○男爵高木兼寛君 御配付ニナリマシタ此表ニ依ツテ見  
マシテモ、四十一年ト大正六年マデノ平均ヲナサレタ所ノ  
此效果ガ洵ニ微々タルモノアルヲ感ズルデスナ、勿論少シハ  
減ツテ居リマス、内務省ニ於テ「トラホーム」ノ豫防ノ爲ニ講  
習會ヲ御催シニナツテ、會ツテハ國庫ノ金ヲ以テ爲サレタコト  
ガアル、此方法ノミデ未ダ完キヲ得ナイノデ、私ハソレ故ニ諄  
々モ御尋ネ致スノデアリマス、私ハ此成功ヲ禱ツテ居ルモノ  
デアリマス、唯聲バカリ大ニシテ事實ガ舉ラヌコトヲ恐レル  
ノデアリマス、此方法ニ依リマシテモ十分ナル結果ヲ得マイ  
ト思ヒマスカラ、初メ當局政府ガ講習ノ費用ヲ要求サレタ  
時ニ反對シタ一人デアリマス、ソレダケノ效果ヲ舉ゲ得ラレ  
マイト云フコトヲ憂ヘテ居リマシタ、近來ハ此講習ヲ續ケテ  
御出ニナルカ、此一二年ハ存ジマセヌガ、假令アルトシマシテ  
モ十分ナル效果ハナイ詰リ法デアリマス、人民ヲ教ヘ導クト  
云フコトノ御盡瘁ノ程度ハ低イト私ハ思フノデアリマス、ド  
ウゾソコ等ニ付キマシテ唯講習ヲ其年々幾ラ精神講習ヲシ

夕所ガ四方有餘ノ醫者ニ對シテ僅カニ是レバカリノモノデアル、ソレデハイカヌ、人民ニ對シテ努メテ此病ヲ驅除スルト云フ意氣ヲ持ツヤウニスルコトガ必要ト思ヒマス、唯金ヲ使ッテ政府ノミテ御造リニナラウトシテモ目的ヲ達スルコトハ難イト思フ所カラ、斯ウ云フコトヲ申スノデゴザイマス、今ハ講習費ハ一万圓カ出ルヤウナコト、思ヒマスガ、實際久保田男爵ノ議員ノ時デアリマシタガ、大ニ反對サレテ是ニハ驚イタト云フコトデ、之ヲ記憶シテ居リマス、是ハ幾年間後ニナリマシテ此有様ヲ遺憾ニ思ヒマス、講習ノ結果ハ十分ニ現ハレサウデアリマスガ、現ハレマセヌ、昨日ノ御話デアリマスルト、サウ大體ニ於キマシテマダ私ハ十分ニ會得スルマデ御説明ヲ得テ居リマセヌケレドモ、幾ラ申シタ所デ十分ノ説明ヲ得ヤウトモ思ヘマセヌ、唯長クナルダケ何等効果無イト思ヒマスカラ、ドウソレ此外ニ國民全體ニ公衆衛生思想ヲ發揮スルヤウナ措置ヲ取ラレントコトヲ望ムマス、是ハ法律デハイカヌ、各地方ニ於ケル醫師團體ヲ初メ人民ヲシテ、衛生ノ必要ナルコトヲ盛ニ吹聴シテ其勢ヒヲ爲スコトハ今日必要デアラウト思ッテ居リマス、ドウソレ其ヤウナ意味ヲ以テ大臣一モウ一應御答ヲ願ヒマス

○國務大臣(床次竹二郎君) ソレハ至極御尤モノ御意見ト思ヒマス、サウ云フ風ノコトニ努力イタシタイト思ヒマス

○江木千之君 マダ「トラホーム」豫防法案ノ御質問ガゴザイマスガ、ゴザイマセヌケレバ精神病院法案ノ質問ガゴザイマセヌケレバ、精神病院法案ノ質問ヲ續ケマス

○委員長(侯爵花山院親家君) 外ニ御質問ガゴザイマセヌケレバ、精神病院法案ノ質問ヲ續ケマス

○江木千之君 此第一條ノ第三項ニ「第一項但書ノ規定ニ依リ共同設置ヲ命ジタル精神病院ノ管理及費用分擔ノ方法ハ關係地方長官ノ協議ニ依リ之ヲ定ム協議調ハサルトキハ主務大臣之ヲ定ム」ト云フコトガアリマスガ、此二府縣以上ニ跨ル事業ヲ經營スル場合ニ、費用分擔ノ方法ハ關係地方長官ノ協議ニ依リ之ヲ定ム、協議調ハサルトキハ主務大臣之ヲ定ムト云フコトニナルト、モウ府縣制モ何モ丸デ取除ケテ仕舞々規定デナイノデアリマスガ、ドウモ關係地方長官タケ集テ費用ノ分擔方法ヲ定ムルト云フガ如キコトハ、如何ニモ今日ノ一般ノ行政ト鈞合ハヌ、是デハ殆ンド陸軍ノ徵發令ニ依ッテ費用ヲ課サレルト同ジヤウナ有様デアリマスガ、以前ノ徵發令ニ依ッテ費用ヲ課サレルヤウナ有様デアリマスガ、府縣會ト云フモノ、アルノニ、府縣會ヲシテ參與サセヌ、斯ウ云フ費用分擔法ニ參與サセヌト云フコトハ、如何ニモ今日ノ世ノ中ノ政治トシテハ餘リヒドイ遣リ方デナイカ、全體二府縣以上ニ跨ル事業ニ付テハ斯ウ云フヤ

リ方ガ出來ルナラバ、幾ラモ此例ニ依ルコトガ起テ來ヤウト思フ、以前ハ高等學校ノ設置ニ付テモ二府縣以上ニ合併デヤッタ宜カラウト云フノデ、一時聯合府縣ノ制度ヲ設ケタコトモアツタケレドモ、遂ニ易ク行ハレズシテ止ンダ、今日ノ府縣制ニ依ッテ見ルト、府縣組合ノ規定ト云フモノガ設ケラレテ二府縣以上ニ跨ル事業ニ付テハ、主務大臣ガ指定スルコトニシヤウ、又必要ナル事業ニ付テハ、府縣會ガ申合セテヤルコトナリ、其場合ニ於テハ、府縣制ニ依ッテ府縣組合ト云フモノヲ設ケルコトガ出來ルヤウナ、チヤント規定ニナッテ居ル、以前ハノ規定ガナクテ頗ル困ダノデアアル、其時デモ斯ウ云フヤウナ法ヲ設ケタコトハナイノデアアル、現内務省ノ衛生ト云フヤウナコトニ付テハ、極ク行政官ハヤリ宜イ方法デアリマセウガ、府縣制ヲ無視シタヤウナ規定ヲ設ケラレ、若シ此例ヲ開イタナラバ、或ハ又各新事業ニ付テ二府縣以上ニ跨ル場合ニハ、斯ウ云フ規定ヲ設ケルヤウニナルダラウ、例ハバ水産試験所ヲ設ケルニシテモ、瀬戸内海ニ設ケテモ瀬戸内海ノ各縣ハ水産試験所ヲ設ケテ居ルト云フヤウナコトハ、各縣トモ面白クナイト云フコトヲ感ジテ居ル、一ツノ瀬戸内海ノ魚類調ヲスルノニモ各縣區々ニヤッテ居ル、大變其力ヲ分チ費用ガ少ク規模ガ小サイ、サウシテ同ジコトヲヤル、等シク燧灘ニ關係ナル愛媛縣廣島縣和歌山縣デモ心配スルト云フ、サウニ云フヤウナコトハ面白クナイト云フコトガアルガ、是等モ斯ウ云フ方法ガ設ケラレバ水産試験所ヲ一ツ置イテ費用分擔ノ方法ハ關係地方長官ノ協議デ定メル、定メタモノハ、府縣會ハ異議ナクヤラナケレバナラヌト云フコトヲヤッタラ、是ハ地方制度ハ餘ホ下ヲ來ルダラウト思ヒマス

○委員長(侯爵花山院親家君) ナヨト御話ヲ申シマス、唯今内務大臣選舉法ノ委員會ノ方ニ是非出タイ、此次又出席ヲスルト云フコトデ向フニ行カレマシタカラ、チヨト御斷リヲ致シマス

○江木千之君 是ハ極ク大體ニ關スル問題デアリマスカラ、希クバ内務大臣ノ御考ヲ伺ヒタイト考ヘマス

○政府委員(杉山四五郎君) 唯今江木先生ヨリ御質問ノ要旨ハ、詳細ニ聽取リマシテゴザイマスカラ、其趣キヲ大臣ニ申シマシテ、次會出席ノ際ニ答辯ヲ致シマス

○江木千之君 政府委員ニ質シマスガ、此第三條ニアル「國庫ハ勅令ノ定ムル所ニ從ヒ第一條ノ規定ニ依リ設置スル精神病院ノ經費ニ對シ六分ノ一乃至二分ノ一ヲ補助ス」トアリマスガ、是ハドウシテ六分ノ一乃至二分ノ一トナッテ居ルノデアリマスガ、ドウ云フ譯デ此差等ヲ付ケルノデアアルカ、補助スル場合ニハ大概各府縣ニ對シテ均一ノ率ニ依ッテヤラレルノデアラウト思ヒマスガ、矢張り...

○政府委員(杉山四五郎君) 御間ノ通りノ歩合ハ各府

縣ニ對シテハ均一ニスル方針デアリマス、而シテ勅令ノ草案ノヤウナモノガゴザイマスカラ、是ハ御手元ニ差上ゲル積リデゴザイマスガ、詰リ精神病院施設擴張費及諸度調辦費、是ガ二分ノ一補助ヲ致ス見込デアリマス、ソレカラ經常費ハ六分ノ一、大體サウ云フヤウナ見込ヲ以テマシテ、唯一ニ致シマス考ヘ...

○江木千之君 此前回私ハ缺席イタシマシタカラ、ドナタカラカ御尋ネガアツテ、御答ガアツタラ速記録デ見マスガ、此精神病者ト云フモノハ、我國デドノ地方ガ一番多イヤウニナッテ居リマスガ、大阪ナドハ隨分多イト云フコトモ聞イテ居リマスシ、或ハ又九州邊ハ隨分多イト云フコトモ聞イテ居リマスシ、其患者ガ多イト云フヤウナコトモ地方ニ依ッテ警察ナドノ調ベニ依ルト、サウ云フヤウナコトヲチヨトト承ハッタノデアリマスガ、全國見渡シテ見ルト、ドノ方面ニ一番精神病患者ガ多イノデアリマスガ

○政府委員(杉山四五郎君) 衛生局ニ於キマシテ「各國ニ於ケル精神病問題」之ヲ皆サン方ノ御手元ニ差出シマスルヤウニシテゴザイマスガ、其中ノ五十五頁ノ所ニ明治四十年ヨリ大正五年ト至ル累年死亡別精神病者一覽表ト云フモノヲ掲ゲテアリマスガ、又精神病者死亡別ト云フモノヲ別ニ作製シタモノデゴザイマス、是等ニ依リマシテ各地方ニ於ケル實況等ハ詳細ニ御覽願ヒタイ、大體ノ點ヲ申シマスト、東京、大阪、愛知、福岡、新潟、是ガ比較的最モ多イ方ノ部分ニナッテ來マス

○江木千之君 鹿兒島トク熊本ナドハドウ云フ...

○政府委員(杉山四五郎君) 鹿兒島ノ如キハ比較的少イ方ニナッテ居リマス、チヨト此人人口千人ニ付テノ精神病者ノ比例ヲ申シマスト云フト、最高ガ滋賀デアリマシテ、千人中ニ三人コンマ零四ト云フ數字ヲ示シテ居リマス、先程東京ト申シマシタガ、是ハ補正シテ置キマス、是ガ男ノ方デアリマスガ、ソレカラ女ノ方ニ致シマス、一番多イノガ奈良デアリマスガ、奈良ガ千人ニ對シテ一コンマ五ト云フ數字ヲ示シテ居リマス、ソレカラ一番少イ方ヲ申シテ見マスト云フト、一番少イノガ、男ニ於キマシテハ、栃木、是ガ人口千人ニ對シテ零コンマ九三、女ノ方ニ於キマスト云フト、沖繩ノ千ニ對ス零コンマ四八ガ最モ少イノデアリマス、北海道ノ零コンマ五三ガ、是ハ女ノ方デスガ...尚ホ印刷物ニシタモノヲ尙ホ外ニ死亡別表ヲ、差上ゲルコトニ致シマス

○北里柴三郎君 此五十五頁ノ所ニ依リマス、今ノ江木サンノ御尋ネノ熊本ナドガ、非常ニ多クナッテ居リマスガ、總數ハ...

○政府委員(杉山四五郎君) 尙ホ補正シテ置キマスガ、總數ガ參リマス、ソレカラ千分率ガ參リマスノトハ違ッテ參

リマス、唯今申上ゲマシタノハ千分率デアリマスカラ、其方  
ガ比較的正シイモノト御覽ヲ願ヒマス

○北里柴三郎君 此前チヨット御尋ネ致シマシタガ、此國  
費テ精神病院ト云フモノガ、今ハナイケレドモ 未來ニ建  
テヤウト云フ御話デアリマシタガ、ソレニ入レル精神病患者  
ハ、成ルテハ危険性ノモノヲ入ル、ト云フ御答辯デアッタ  
ト記憶シテ居リマスガ、此精神病院ヲ國立ノモノヲ立テルト  
云フコトニナリマスレバ、ソレナニ全國諸所ニ立テル譯デモ  
アリマスマイ、何レ東京トカ何トカニ建テル積リデセウ

○政府委員(杉山四五郎君) 當局ノ考トシマシテハ矢張  
リ東京ニ國立精神病院ヲ造ル考ヲ持テ居リマス、而シテ  
其國立精神病院ニ入レマスモノハ、今北里君ノ御問ヒノ通  
リ犯罪性常習ト云フヤウナ、危険性ノ精神病者ヲ入レマス  
ノガ、第一、ソレカラ道府縣立精神病院ヲ監設上下ドウモ不  
十分デアル、ト云フヤウナモノヲ入レマス考デアリマス

○北里柴三郎君 サウスルト例(ハ九州ノ果テニ非常ナ  
危険性ノ精神病者ガアルト、ソレヲ東京マデ連レテ來マスカ  
○政府委員(杉山四五郎君) 自然サウ云フ風ニナリマセ  
ウ

○北里柴三郎君 サウ云フ御積リデアリマスネ、ソレカラ  
先キハ意見ニナリマスカラ……  
○男爵高木兼寛君 現在ノ所デ多クハ法華宗ニ寺ト  
思ヒマスガ、之ニ精神病患者ヲ收容シテ居ルノデ、實ニ其附  
近デ、是ヲ飛出シタリ何カシテ迷惑スルト云フヤウナ場合ガ  
アルヤウデアリマスガ、之ニ付テハドウ云フ取締方法ガアリマ  
スカ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) 此取締ニ關シマスルコトハ  
主トシテ警保局ノ方ノ關係デアリマシテ、寧ろ警保局ノ方  
ノ政府委員カラ、御答辯申スノガ適當ト心得マスガ、私ノ  
漏間イテ居リマス所ニ依リマシテハ、全ク尾行等ヲ附シマシ  
テサウ云フ者ニ付キマシテハ、警察ニ於テ兎ニ角出來得ル  
範圍ニ於テヤテ居リマス、甚ダ恐レ入りマスガ、詳シイコト  
ハ永田委員ガ寧ろ私ヨリ御了承ト思ヒマスレ、幸ニ永田君  
ヨリ其邊ノコトノ御話ガアリマシタナラバ誠ニ仕合せデゴザ  
イマス、尙ホ又私ノ申上ゲル所ニ不充分ノ所ガアリマスレバ  
警保局長ヲ同伴イタシテモ宜シウゴザイマス、尙ホ申上ゲタ  
イノハ、實ハサウ云フ風ニ上奏狂ナド云フ者ガアリマス、是ガ  
一番心配デ時ト行幸ナドノ仰セ出サレノ時ニ、地方官ノ最  
モ頭ヲ悩マシマスルノハ此精神病者、是ニ付キマシテハ警察  
ハ全力ヲ盡シテ各府縣聯絡ヲ取テヤテ居リマスガ、間、警  
察ノ監視ノ眼ヲ詰リ、破ルト申シテハ、語弊ガアルカモ知レ  
マセヌガ、時ト抜ケテヤルコトアルノハ、甚ダ内務當局ト致  
シマシテハ遺憾ニ堪ヘマセヌ、詰リ今度此道府縣ノ精神病

院ガ出來マスレバサウ云フ者ナドモ勿論入レル譯ニナリマス  
ルデ、旁々此前三精神病院法ノ提案ノ理由ヲ説明イタシマ  
シタ時ニ、謂ハユル公安上ト申シマシタノハ主トシテ其方ノ  
側ニ關係シテ居リマス、併シハ上奏狂ト云フ風ノ者ニ付  
テ申上ゲルノデアリマスガ、併シ年々統計ノ示ス所ニ依リマ  
スト、百五十件ノ殺人、放火ト云フモノガ此精神病者ニ依  
テ行ハレ、誠ニ公安ヲ脅カシテ居ルト云フ實況デアリマス、  
是等ノ者モ棄テ置ケマセヌ社會上ノ缺陷デゴザイマス、斯ウ  
云フ風ノコトモ何トカ此病院ニ依リ或ル程度マデハ其恐レ  
ヲ防ゴトガ出來ハスマイカト存ジマス

○男爵高木兼寛君 尙ホ序ニ伺テ置キマスルガ、右申上  
ゲマシタ場所ニ收容スル場合ニ於キマシテハ、是等ノ患者ヲ  
置ク場所ヲ造ルニ付テハ一般ノ人ト、一般ノ人家ト隔タテ  
居ル所ニ許ストカ、若シ民家ニ接スルヤウナ場合ニハ、ソレハ  
許サヌトカ云フヤウナ規定モ出來テ居ルデセウカ、場合ニ  
依テハ隣ノ人ノ所へ随分迷惑ヲ掛ケルト云フヤウナコトガ  
アルヤウニ思ヒマスガ、其邊ノコトモ同時ニ御説明ヲ願ヘ  
レバ結構デゴザイマス

○政府委員(杉山四五郎君) 當局ト致シマシテハ、先進  
國邊リノ例ニモ鑑ミ、又現在ヤテ居リマスル實況カラ、ソレ  
コレ斟酌イタシマシテ市街地ノ中比較的閑靜ナル土地デ、  
交通ノ便ナル所ニ致シタイト云フ考ヲ有テ居リマス  
○男爵高木兼寛君 市街地ノ中便宜デアアル所ト申シマ  
スレバ、一般民家ニ對スル遠近ト云フコトハ間ハヌト云フコ  
トニ間コエマスガ、サウデハナイデスカ

○政府委員(杉山四五郎君) 市街地デアリマシテ、而カ  
モソレガ閑靜デアルト云フコトヲ條件ト致シタイト思テ居  
リマス、成ルベク精神病者ノ爲ニ造リマスル病院デアリマン  
テ監置スルト云フコトヲシマセズニ救護シテ治シテヤリタイ、  
治シ得ルモノハ成ルベク治シテヤリタイ、是マデ私共ハ素人  
デ分リマセナシタガ段々専門家ノ話ヲ承リマスレバ、治リ得  
ル病氣デアリマス、治リ得ル病氣デアルノヲ、現行……二十  
年前ニ制定セラレタル精神病者監護法ハ治ラヌモノニシテ仕  
舞ツタ、甚シキハヨク同僚ナドガ地方ニ參リマシテ、私宅監置  
ナドヲシテ居ル實況ヲ寫眞ニ撮シテ居リマスガ、殆ンド大キナ  
聲デハ申サレマセヌガ、家畜ヨリモ惡イヤウナ、一間四方ノ  
所ニ三方ハ皆木デ圍ウテ、一方ニ三尺位ノ口ガアッテ戸ガ  
立ツヤウニナッテ居ル、其處カラ出入ヲスル、サウシテ尙ホ一  
尺四方位ノ別ニ拔キ差シノ出來ル口ガアッテ其處ヲ開クト  
食物ヲ入レル、實ニ驚イタ實況デアアルサウデゴザイマス、デサ  
ウ云フヤウナ實ニ同胞ヲ餘リニ極端ニ唯監置サヘスレバ宜  
シイ、外へ出ナイヤウニサヘスレバ宜シイト云フコトデ、現行  
精神病者監護法ノ立テ方ガ監置主義デアリマスルカラ、是

デハ到底イカス、ソレデ今度ノ精神病院法デ、道府縣立ノ  
精神病院ハ固ヨリ其弊實ニ鑑ミマシテ、憐レムベキ病者ヲ  
入レ、サウシテ精神ノ慰安ヲ取り成ルベク早ク治シテ、サウシ  
テ一日デモ速カニ心身ノ安易ヲ得シムルト云フコトニ仕向  
ケタイト云フ考デアリマス、デ愈々出來マスル曉ニハ、大體腹  
案ト致シマシテハ院長ニ精神病醫學ヲ修メ、尙ホ其邊ニ經  
驗アル者ヲ成ルベク任用スル、殊ニ憐レムベキ者ヲ救治スル  
ト云フ人格主義ノ方デ、成ルベクサウ云フ人ガ得ラレマスル  
ナラバ、最初ノ精神病院ノ院長ニスル、其下ニ附キマスル醫  
師モ二名位ハ專門ノ人ヲ入レタイ、癩癪養所ナドノ成績ニ  
鑑ミマシテモ、矢張り所長ニ其人ヲ得ルト得ナイトハ其成  
績モ違ヒマスノデ其邊ニ大ニ注意イタシタイト思ヒマス

○男爵高木兼寛君 其處ハモウ分リマシタ、私ノ御尋ネス  
ル所ハ、少シ趣意ガ違テ居リマスケレドモ、唯今ノ御説明ハ  
了承イタシマシタ、既ニ先ニ申シタヤウニ宗教的治療所トデ  
モ云フベキ保護所デスカ、サウ云フモノノ位日本デア出來  
テ居ルデセウカ、五名十名二十名ト云フ者ヲ集メテ保護シ  
テ居ル所ガアルヤウニ承知シテ居リマスガ、ソレ等ノ取締ガ  
出來テ居ナイ如ク間クデアリマスガ、極ク簡單デ宜シウゴザイマ  
スカラドソナ有様デアリマスガ、極ク簡單デ宜シウゴザイマ  
スカラ……

○政府委員(杉山四五郎君) 御寺、ソレカラ瀑布、溫泉  
場ト云フヤウナ所デ、例(ハ東京デアリマスレバ高尾山琵琶  
瀧參籠所、芝三田小山町長久寺參籠所、京都府ノ愛宕  
郡岩倉村保養所、神奈川縣鎌倉郡小坂村稱名寺境内瀑  
布、群馬縣山田郡法華經寺、或ハ奈良ノ磯城郡纏向村與  
不動、斯ウ云フヤウナ所ニ收容シテ居ル所ノ者ハ比較的  
數ハ少ウゴザイマス、多イノガ京都ノ岩倉村保養所ノ四十  
二人、東京ノ高尾山琵琶瀧參籠所ノ二十一人、芝三田小  
山町長久寺參籠所ノ十八名アトハ多クハ一名若クハ二三  
名ニ過ギマセヌ、デ斯ウ云フヤウナ場合ノ取締リ方ノミナ  
ラズ、此私立療病院ト云フノガ四十六、モゴザイマスルガ、  
是等ニ對シマスル取締ニ關シテハ、現在ノ精神病者監護法  
ノ第九條ニ於キマシテ、此監督ノコトヲ委任シテ居リマス  
ガ、併ナカラ如何ニモ唯今御問ノ如ク、頗ル不徹底デアリマ  
ス、此點ハ一面精神病院法ヲ制定シマス同時ニ、他面ニ  
ハ第九條ニ依ル命令即チ省令ノ不十分ナル所ニ改正ヲ加  
ヘ、實行ノ上ニ於テモ斯ウ云フ風ヲ救護ノ方法ガ十分デナ  
イトカ、取締ノ十分デナイ所ニ管理監督ノ方法ヲ尙ホ十分  
考慮ヲ重ネル考デアリマス

○江木千之君 第二條ノ一項ノ第四號ハドウ云フヤウナ  
コトヲ言フノデアリマスガ

○政府委員(杉山四五郎君) 是ハ療養ノ途ハアリマシテ

モ、ドウモ私宅ニ於テハ救護ガ十分ニ行カヌ、サウシテ其者自カラハ詰「保護者ハ入院セシメテモ費用ガ出セル、斯ウ云フモノデアリマスレバ、其精神病院ノ方ニ一號乃至三號ノ人ヲ入レテ、尙ホ明キガアル時ニサウ云フ者ヲ入レヤウト云フコトヲ豫想致シテ掲ゲタ條項デゴザイマス

○江木千之君 費用ハ自辨デアリマスカ

○政府委員(杉山四五郎君) 其場合ハ固ヨリ仰セノ通リデアリマス

○男爵高木兼寛君 「精神病院法案ニ對ス質問要項」ト云フモノヲ配テ來テ居リマシタガ...

○政府委員(杉山四五郎君) 辯護士ノ松林治義ナル者カラ私共ノ所ヘモ來テ居リマスガ、「法曹代議士ノ義務トシテ是非御一讀被下度願上候」ト云フ意味デ、書面ガ參ッテ居リマス。是ハ定メシ貴方方ノ方ニモ參ッテ居ルデアリマセウガ、之ニ付テ唯今高木男爵ヨリ、此意見ニ對シテ當局ハ如何ニ考ヘルカト云フコトノ御質問カト考ヘルノデアリマスガ、分明ニ一通リ申上ゲマス、「精神病院案修正意見」ノ第一

ハ強制入院即チ強制監置ヲ命シ得ヘキ患者ノ種類ヲ制限シ、公安ヲ害スル行爲ヲ爲ス虞レアル患者ニシテ必要ト認メタル者ニ限ル旨ヲ明定スルコト、是ハ衛生當局ト致シマシテハ絕對ニ反對ヲ表明スルモノデアリマス、元來此精神病院法案ヲ制定シマスル趣旨ハ、憐レナル同胞ヲ救護スル趣旨デ立案シタルモノデアリマス、監置スルコト云フコトデアレバ、現在ノ精神病院法ハ監置主義デ出來テ居ルカラ、其方デ其目的ハ達スルコト思ヒマス、併ナガラ其方デハ不十分デアルカラ、一面前段申上ゲマス救護主義デ、サウ云フ者ヲ入レルコトニシヤウ、一面ニ於テハ公安ヲ害スル者ヲ收容スル、ソレニ付テハ勢ヒ府縣立病院ヲ建設スルト共ニ、國家ガ

國立病院ヲ造テ危險性ノ者ハ入レル、デアアル患者ニシテ必要ト認メタル者ニ限ルト云フコトデアレバ、國立精神病院ト云フモノニ入レテヤリタイト思フ、又國立精神病院ノ出來ヌ中ハ精神病院法ノ第二條ノ第二項デアリマスガ、詰リ「罪ヲ犯シタル者ニシテ司法官廳特ニ危險ノ虞アリト認ムルモノ」此例デ行キマスレバ、松林辯護士ノ目的ハ達セラレバ、ソレニ限ルト云フコトハ到底出來マセヌカラ、遺憾ナガラ此修正意見ニハ同意ガ出來ナイ、ソレカラ第二ノ意見ハ、「地方長官ニ與ヘタル強制監置權ヲ司法官ニ移シ、禁治産宣告ト同様檢事ノ請求ニ因リ裁判所ノ審理ヲ經、辯護人ノ干與ヲ許シ、判決ヲ以テ命ズル事トシ、且ツ此判決ニ對シテハ普通刑事上ノ懲役判決ト同ジク控訴上告ノ途ヲ開ク事ト爲ス事」是亦遺憾ナガラ反對ノ意見ヲ存シテ居リマス、是ハ監置スルコトノ權能ヲ司法官ニ移シテ、サウシテ人權

擁護ノ上カラソレヲ出ス場合ニ、又入レル場合ニモ檢事ノ請求ニ依リテ、裁判所ノ審理ヲ經、辯護人ノ干與ヲ許ス、尙ホ入レルト云フ其處分ニ付テハ控訴上告ノ途ヲ開クヤウニシタイ、是ハ辯護士諸君カラ、實ハ衆議院ノ委員會ニ於テハ法曹出ノ代議士ガ五人モ居リマシテ、其點ハ大分論議盡サレマシテ、結局立テ前ガ精神病者ヲ犯人扱ヒノヤウニスルト云フコトハ、當局ノ甚ダ忍ビ難イコトデアル、罪ヲ犯シテモ是ハ不問罪ニナシテ居ル、何トナレバ精神喪失ノ人ガアルノデアルカラ、サウ云フ者ヲ、實ハ刑罰ヲ懲役ニナシテ這入ル者ト同ジヤウナ扱ヒヲシヤウト云フコトハ、議論ノ根本ノ立前ガ違フ、憐レムベキ同胞ヲ病院ニ入レテ治リ得ル者ハ治シテヤル、公安ヲ害スル者ハ害シナイヤウニ、入レテ一般ノ公安ヲ維持スル、ソレデ一般ニソレヲ入レル入レナイヲ決メルノニハ其精神病院ヲ管理スル所ノ地方長官ガ之ヲ認ムルト云フノガ正當デアル、斯ウ云フ衛生上ノ見地カラ出テ居ル、他

スコトハ地方長官ガヤル、是ハ行政方面デ、司法官憲ガ之ニ干與スルコトハ甚ダ面白クナイト存ジマス、殊ニ此方ハ論者ノ出發點ガ違フ、人權ノ拘束ガ甚シイカラ、退院ヲサセルコトガ後レテハ人權拘束ガ延ビルノダカラ、サウ云フコトノ爲ニハ控訴上告ガ出來ルヤウニシタイ、斯ウ云フ御意見ノヤウデアリマスガ、衛生當局トシテハ此所ニハ哀レムベキモノヲ入レテ行クノデアリマス、其人ガ精神喪失ノ狀況カラ逸脱シテ普通ノ狀態ニナリタリ、一時モ早ク出シテ一般ノ同胞ト共ニ幸福ヲ得セシメルヤウニト云フノカ行政官廳トシテノ當然ノ本念デアリマスカラ、精神病院長ニ其邊ノコトハ能ク地方長官カラ指示モ致シマセウシ、指示ス積リデアリマスガ、サウ云フコトヲ前提ト致シマスレバ一日モ早く退院ヲサセルコトヲ望ムノデ、此哀レムベキ同胞ヲ救治スルコト云フコトヲ目的ト致シマスレバ、我々ノ考ヘトシテハ此修正意見ニモ同意ハ致シマスレバ、我々ノ考ヘトシテハ此修正意見ニ於テモ大分論ハアリマシタガ、是ハ矢張り衛生當局ノ意見ノ通り決シマシテゴザイマス、詰ラヌコトデゴザイマスガ御參考マデニ申上ゲテ置キマス、ソレカラ「患者ノ全快輕快症狀ノ變更其他ノ事由ニ因リ監置ノ必要ナキニ至リタルトキハ禁治産宣告取消ノ制度ニ依リ本人又ハ親族若クハ檢事又ハ監置裁判ノ辯護人ノ請求ニ依リ更ニ審理ノ上裁判所ノ判決ヲ以テ監置解除ノ命令ヲ發スルコトトシ、此判決ニ對シテモ本人側又ハ檢事側ヨリ控訴上告ヲ爲シ得ルコトト爲スヘキ事」是ハ私ガ前段ノ時ニ後段ニ附加ヘテ申上ゲマシタ通りノ次第デアリマス、出スト云フコトニ付テハ大變心配シテ居リマスガ是ハ先程申上ゲマシタカラ別段申上ゲマセヌ、斯ウ云フヤウナ次第デアリマス

○男爵高木兼寛君 大臣閣下ノ御出席ハ如何デアリマセウ午前ハ終ヒマスカモウ時刻ガ...

○委員長(侯爵花山院親家君) 今日ハ御差支ノヤウデゴザイマス

○男爵高木兼寛君 今日ハ是デ御止ニナシテ明日十時カラヤッテハ...

○委員長(侯爵花山院親家君) 本日ハ是デ散會イタシマス

午前十時五十三分散會

出席者左ノ如シ

委員長	侯爵花山院	親家君
副委員長	北里	柴三郎君
委員	子爵堤	雄長君
	子爵米倉	昌達君
	男爵高木	兼寛君
	江木	千之君
	男爵岩佐	新君
	永田	秀次郎君
	大森	慶次郎君

國務大臣 內務大臣 床次竹二郎君

政府委員 內務省衛生局長 杉山四五郎君

大正八年三月十六日印刷

大正八年三月十七日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局